

Pick
up!

シャリシャリッ。 おいしく楽しく水分補給



島原市内では大玉や小玉などのスイカが収穫最盛期を迎えています。

このうち三会地区のスイカ農家、吉田賢五さん一家が手塩にかけて育てた大玉スイカは5月下旬から収穫を始め10日間が収穫最盛期。撮影当日（6月5日）も、朝5時から500個のスイカを収穫していました。

作業で汗だくになったあと、妻恵子さんと次男煌大さん、それに近所の涼磨くんも交えて、甘くてシャリシャリの食感

が楽しいスイカをほおぼり、おいしく楽しく水分補給していました。

ほてる体の熱を取り去り、疲労回復に最適。島原産のスイカを食べて暑い夏を乗り切りましょう！



市長コラム 古川 隆三郎

水の都 しまばらの可能性

「湧水、水の都しまばら」私たち自慢のふるさとです。白土湖からは日量約4万トン、市全体では約20万トン、市内のあちこちで湧水が湧き出しています。名水百選にも選ばれ、まさに恵みの生活用水として利用されてきました。

そして、現在新たな恵みとして、地下水脈を調査したところ杉谷運動公園付近に日量1,000トンの水脈が確認されました。人口減少に歯止めをかけ、若い人たちの定住・移住のため、働く場所の確保のためにも半導体や医療関連の企業誘致の候補地として、この水脈を活用したいと考えています。

雲仙山系に降った雨が長い年月をかけて、湧水として私たちに恵みを与えています。今の市民生活に影響を与えることなく、過去、現在、未来と「水の都しまばらの可能性」を求めてまいります。

心豊かでたくましく生きる
島原っ子を育むための

第3回

しまばら
家庭教育

三・三・七 拍子！

3 親は生きる力の「伝授者」
子どもは親の
強くて温かい言葉を待っています



親の思いや願いをしっかりと伝え、
子どもの価値観や道徳性、生きる
力をはぐくみましょう。

親の思いや願いをしっかりと伝え、子どもを教え育てる親の力を十分に発揮してください。

海よりも深い親（保護者）の愛情（言葉）を子どもは待っています。

問合せ先 社会教育課



人の動き 6月1日現在(前月比)

人 口	42,822人(1減)	出生	23人
男 性	19,996人(0増)	死亡	59人
女 性	22,826人(1減)	転入	115人
世帯数	19,835世帯(41増)	転出	80人